

「ブレーミア」とは、  
ロシア語で「時代」のこと

明日はどうなるのか  
それは誰にもわからない  
なるようになる  
というけれど  
それなら  
後ろを向くより  
前を向こう  
涙をふいて  
笑おう  
苦しい時こそ  
笑ってみよう  
悲しいときこそ  
笑顔を見せて  
歌い続けよう  
なんとかなる  
手を取り合って  
生きて行こう  
みんながいる



今年はこんな歌うたいです。

アウエルバッハの酒場でのメフィストフェレスの歌

作詞：ゲーテ「ファウスト」より

作曲：ムソルグスキー

なあなあ、知ってる？ 王様、ノミをかわいがってるんやて。え？ ノミを？

朝日のあたる家

曲：アメリカ民謡

「同情するなら金をくれ！」 そんなキレのいいタンカが聞こえそうです。

奇跡の子

作：ジミー・マッカーシー

明日を作るのは子供たち。その子らを信じるのは私たち大人。

鶴

原詩：ガムザトフ（露訳：グレブネフ）

作曲：ヤン・フレンケリ

鶴になってあなたのところへ行きたい。

一人で死なせたりしないのに。

お客様の声

- いつも生きる勇気を与えてくれるコンサートです。(50代男性)
- 照明もおもしろかった。(40代女性)
- エネルギーをもらった感じです(40代男性)
- 今、なぜこの歌を歌うのか、よく分かるよう紹介してくれたのがよかった。(50代男性)
- 外国曲をすべて日本語訳で歌っていただけなので、ああ、そういう内容だったのかと意味を知ることができ、興味深いです。(40代男性)
- いつも、心をうつ歌をありがとうございます。来てよかったといつも思います。(30代男性)
- ちょっと心が折れていましたが、元気と勇気をもらいました。また、お仕事を頑張ろうと思います。(50代男性)
- こんな合唱もあるんですね。とてもステキです!!(40代女性)

合唱団ブレーミア

1985年結成。

活動の中心はもっぱら大阪市内。毎週土曜の練習。夏ライブは市内と東京で、恒例となっており、年に数回の演奏の場を持っています。

← 練習風景？  
いや、これは、  
モグモグタイムですね。

託児室を用意することも。↓

普通の合唱団とは少し趣が異なります。

なにしろ、指揮者がいません。

世界中の歌の中から、これだ！という歌を見つけ、自分たちで訳詞・編曲します。

民謡もあれば、ロックもあり、ポップスもあり。



ゲスト：Miracle of Being

ミラクル・オブ・ビーイング

アイルランド系のフォークソングを得意とするバンドです。今年はどんな演奏が聴けるのでしょうか

●お問い合わせは… TEL: 080-4295-8546(担当 千葉) ●公式サイト: <http://www.chor-vremya.com> →

チケットのお求めは上記合唱団ブレーミアまでご連絡ください。郵送いたします。また、東京ライブは会場のMANDA-LA2でもお買い求めいただけます。

